

南大沢中学校区地域ワークショップ ワークシート

テーブル： 魅力・課題①

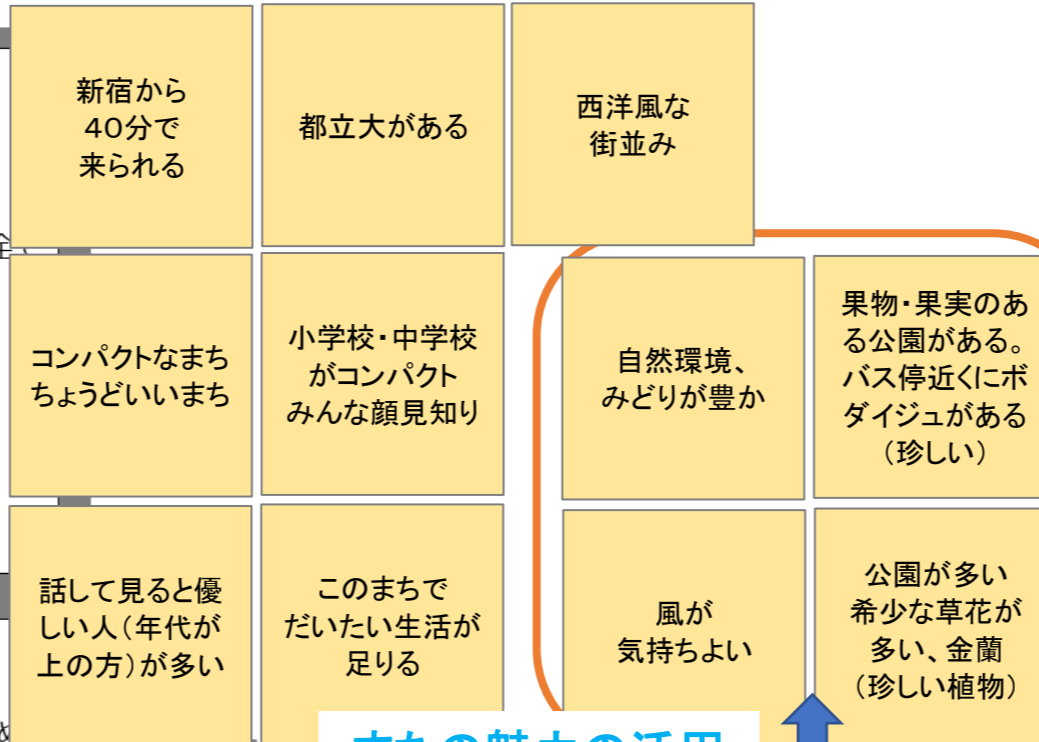
魅力

- ・自然環境が豊かでみどりが多い。
- ・四季折々の自然景観を楽しむことができる。
- ・公園や広場が随所にある。
- ・南大沢駅周辺が遊歩道でつながり、街中は歩車分離がなされて安全・快適に歩くことができる。
- ・起伏のある地形により、散歩コースの選択肢が豊富にある。
- ・交通アクセスが良い。
- ・近場で買い物が済ませられ、利便性が高い。
- ・個別の地域活動が盛んで活動メニューが豊富にある。
- ・スマートシティの取組など、先進的な取組が行われている。

課題

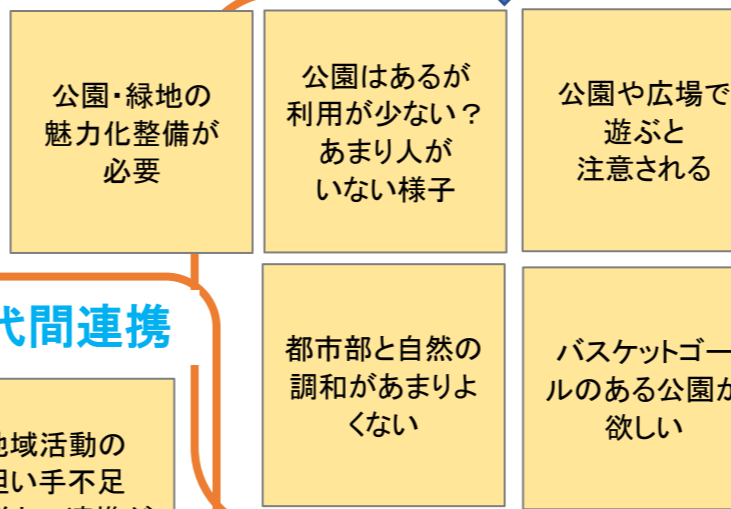
- (ア) 地域全体をまとめる組織がない
- ・地域で活動する組織は多いが、地域全体をまとめる組織がないため住民・団体や行政などの架け橋となる組織やコミュニティが必要。
 - ・住民参加型で地域の方向性を決める仕組みが必要。
- (イ) 担い手の不足

魅力

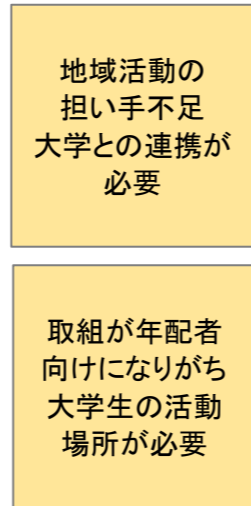


まちの魅力の活用

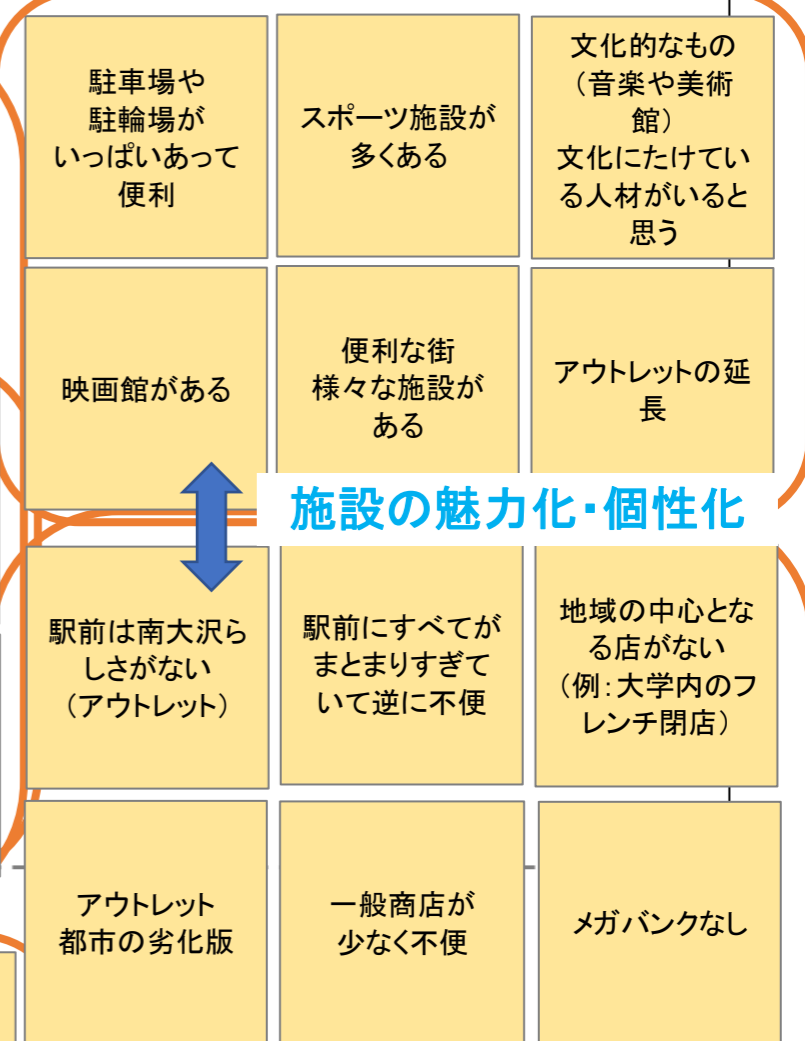
課題



世代間連携

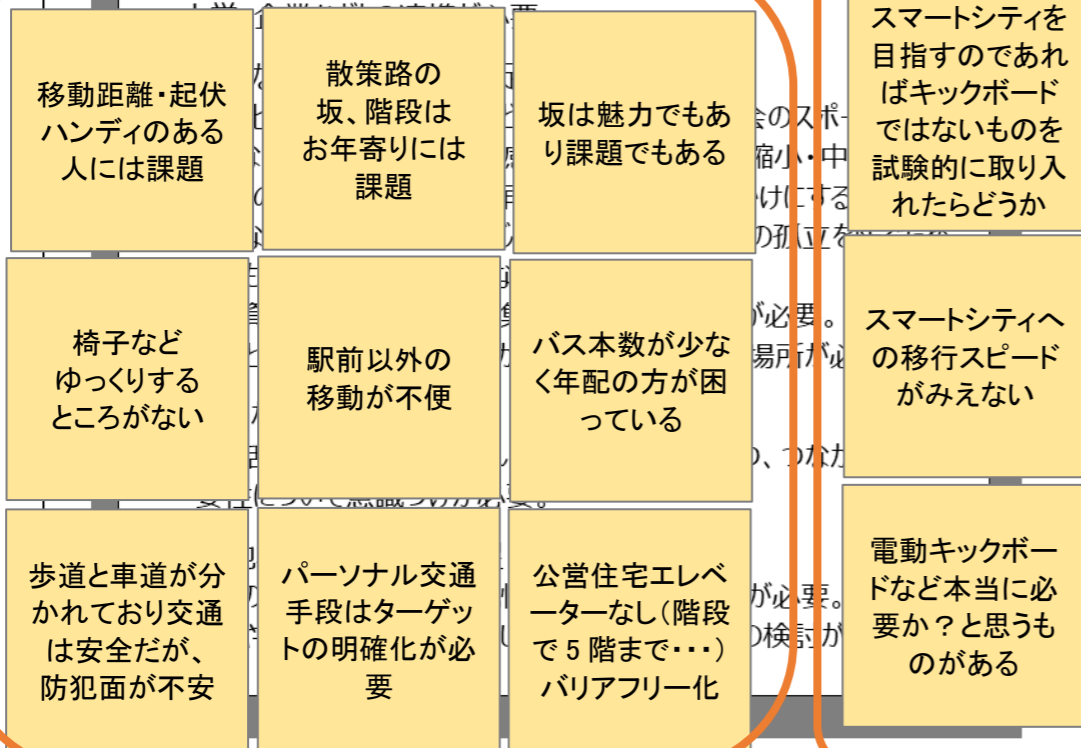


施設の魅力化・個性化

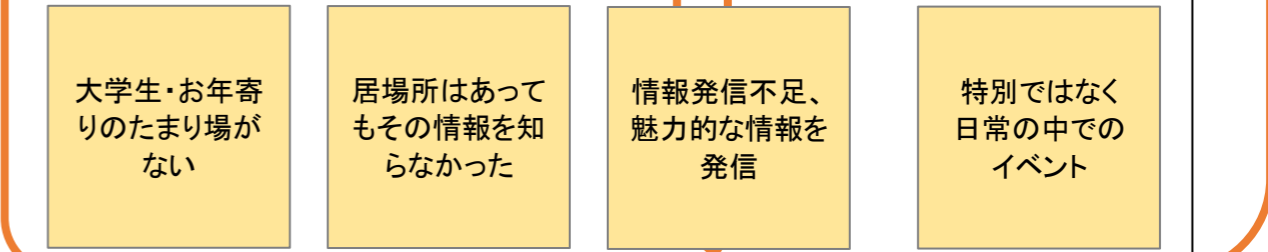


移動、交通の向上

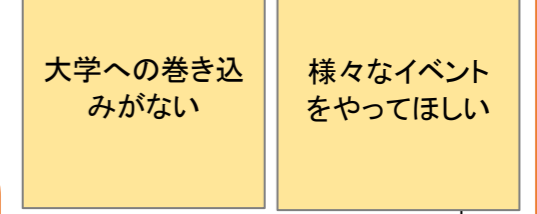
スマートシティの課題



居場所などの情報発信



イベントの魅力化



南大沢中学校区地域ワークショップ ワークシート

テーブル： 課題・魅力②

魅力

- ・自然環境が豊かでみどりが多い。
- ・四季折々の自然景観を楽しむことができる。
- ・公園や広場が随所にある。
- ・南大沢駅周辺が遊歩道でつながり、街中は歩車分離がなされて安全で快適に歩くことができる。
- ・起伏のある地形により、散歩コースの選択肢が豊富にある。
- ・交通アクセスが良い。
- ・近場で買い物が済ませられ、利便性が高い。
- ・個別の地域活動が盛んで活動メニューが豊富にある。
- ・スマートシティの取組など、先進的な取組が行われている。

課題

- (ア) 地域全体をまとめる組織がない
- ・地域で活動する組織は多いが、地域全体をまとめる組織がないため、住民・団体や行政などの架け橋となる組織やコミュニティが必要。
 - ・住民参加型で地域の方向性を決める仕組みが必要。
- (イ) 担い手の不足
- ・自主性のある若手地域人材の育成が必要。
 - ・現役をリタイアした豊富な知識・経験を持つ地域人材の確保が必要。
 - ・大学・企業などとの連携が必要。
- (ウ) つながる機会・場の不足
- ・少子化等の影響により、子ども会の解散や自治会のスポーツ大会がなくなったほか、新型コロナウイルスの影響により縮小・中止された、地域のイベントや祭りなどを再開し、つながるきっかけにする。
 - ・災害などの有事の際や、閉じこもりなどの地域からの孤立を防ぐため、子どもから高齢者までがつながれる機会が必要。
 - ・地域資源を活用し、気軽に集まれる場所の確保が必要。
 - ・リアルとDXを活用し、だれもがつながることができる場所が必要。
- (エ) つながる意識の不足
- ・地域活動等に参加したくない人のことも尊重しつつ、つながることの重要性について意識づけが必要。
- (オ) 地域情報共有の不足
- ・団体の活動情報など、地域情報を集約するところが必要。
 - ・年代や国籍などの属性に応じた、情報共有手段の検討が必要。

魅力① 自然・遊歩道・健康・モニュメント

遊歩道で学校に行ける！	自然が多い歩道橋	都心に行くのに便利
健康に良い	空が広い、月や星が緑に映える、遊歩道ステキ	アウトレット
居場所になりそうなモニュメントがある	便利 楽しい 美味しい	南大沢八幡神社 ↓ 神社を抛り所に

魅力② 多様な人 いろんな才能・背景・外国人・学生

人を楽しませようと実行する人が多い(昨日の夏祭りとか)	お祭りの復活で対面可能に
多彩な人が多い	都立大学ボランティアセンターでの学生さんの働きがよかった

災害に強い

地盤が強い

防災にも配慮(遊歩道がだめでも下に降りられる)

課題

階段の手入れがされていない	高齢者にやさしくない？	
バリアフリーがネック	坂道が階段？	自転車だと遠回りさせられる？
道が整備されておらずすべる	団地にエレベーターがない	歩道のメンテナンス 植栽の枯れが目立つ

集まる場所がない

ひもねす亭の活用	集まる場所が足りない	気軽に(タダで)座れる場所がない	ただで集まれる場所が街の中にもっとほしい
	三丁目の空きスペース利用	都立大の活用(施設)	中郷公園の利用に規制有

キーパーソン、コーディネーター

歴史を見直そう	情報の伝え方とつながり	大学内にコーディネーター
---------	-------------	--------------

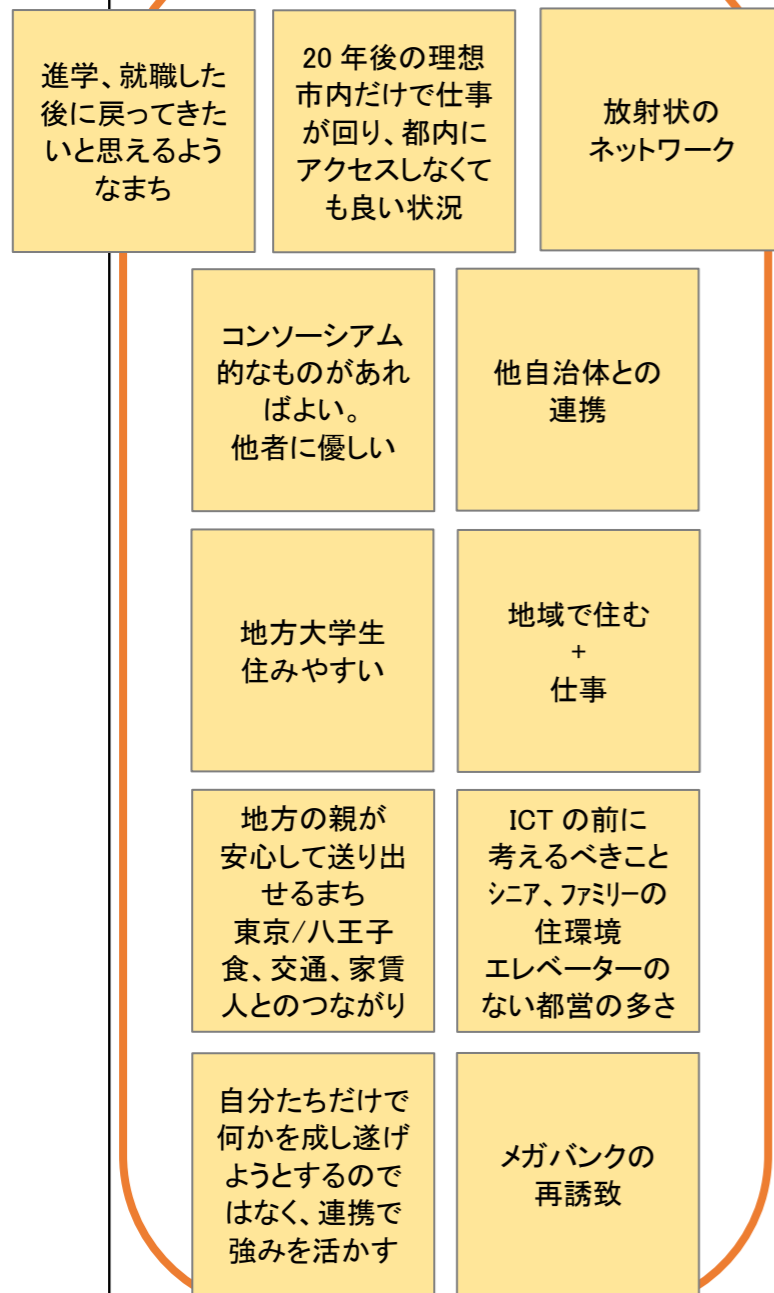
将来ビジョン

だれもが集えるまち 南大沢
～認め合うやさしいアットホームマイタウン～

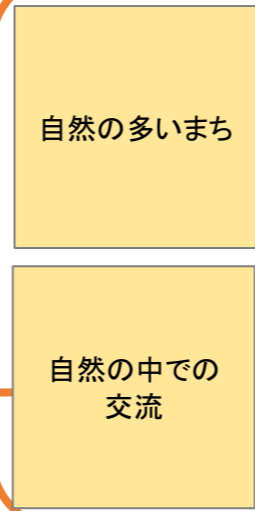
<将来ビジョンに込めた意味>

- 住民だけでなく南大沢を訪れる人を含め、外国人、子どもから高齢者まで南大沢に関わるすべての人が、安心して楽しく過ごすことができるまちにしたい。
- 南大沢が「アットホーム＝くつろぎ」の場所になると良い

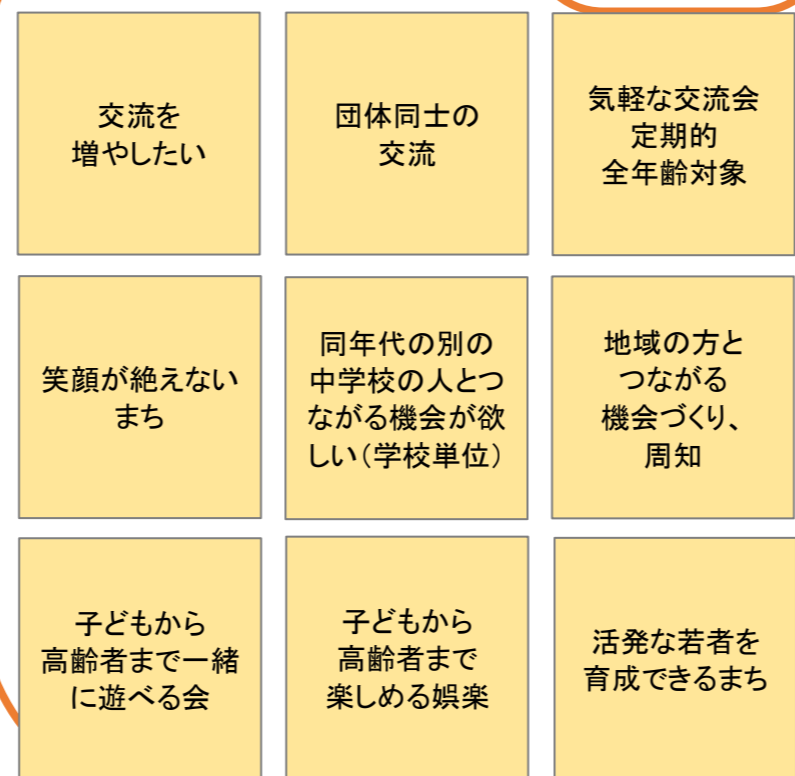
仕事・雇用



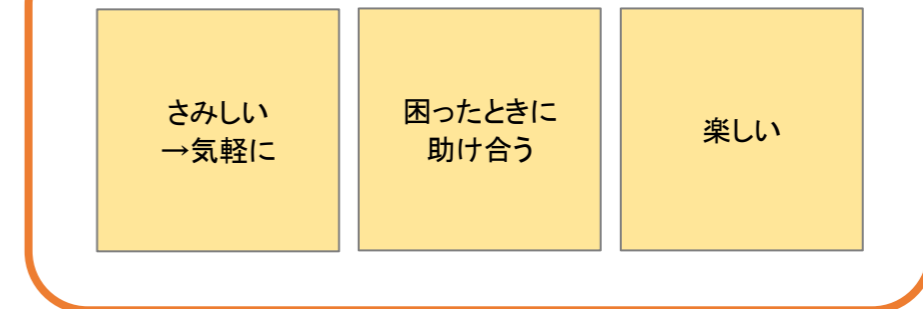
自然



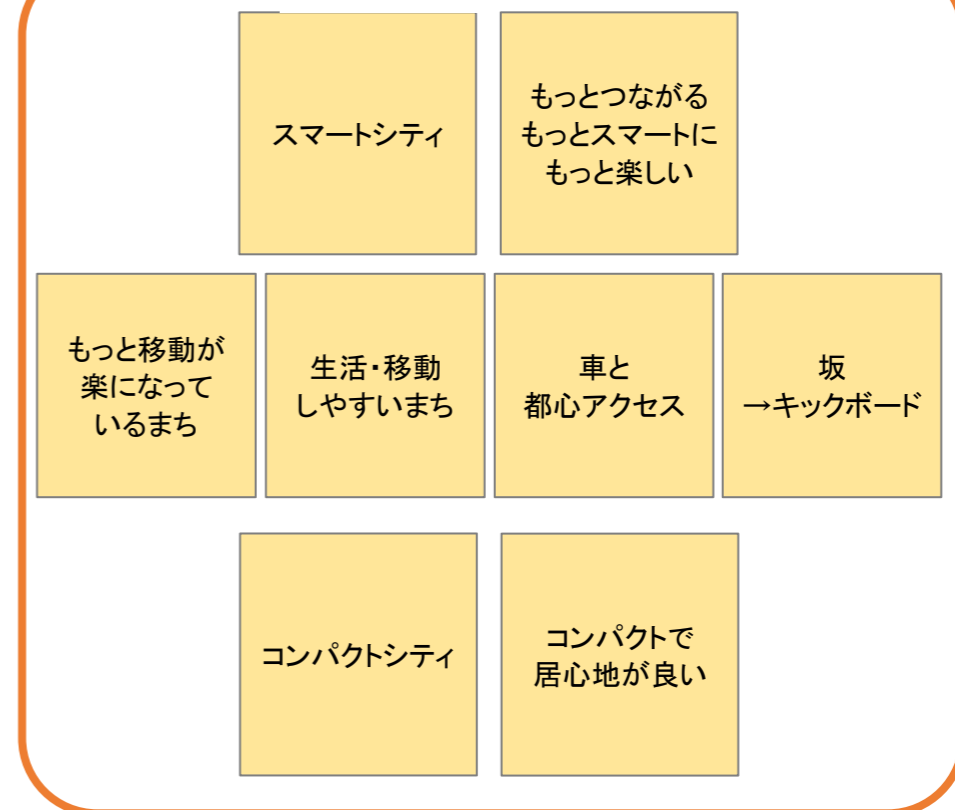
交流



つながる理由



スマート・コンパクト



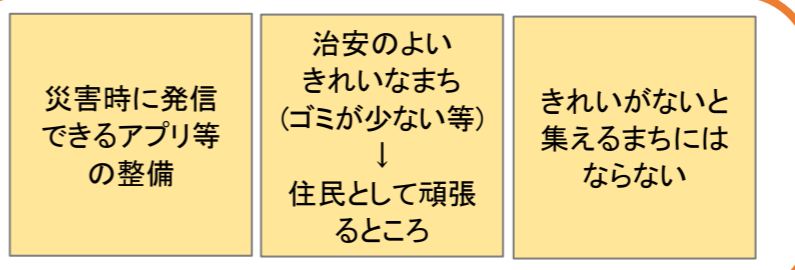
集うとは

将来ビジョン

だれもが集えるまち 南大沢 ～認め合うやさしいアットホームマイタウン～

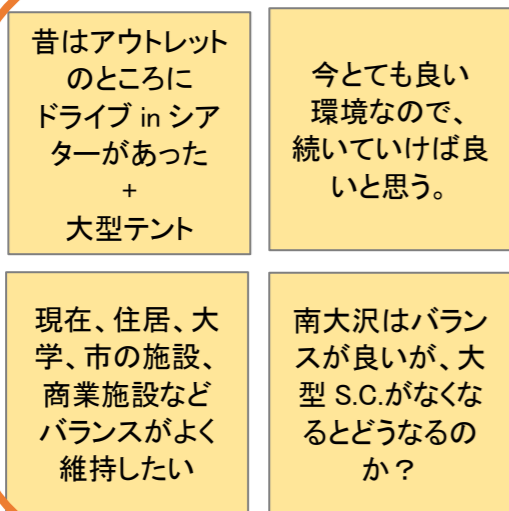
<将来ビジョンに込めた意味>

- 住民だけでなく南大沢を訪れる人を含め、外国人、子どもから高齢者まで南大沢に関わるすべての人が、安心して楽しく過ごすことができるまちにしたい。
- 南大沢が「アットホーム＝くつろぎ」の場所になると良い。

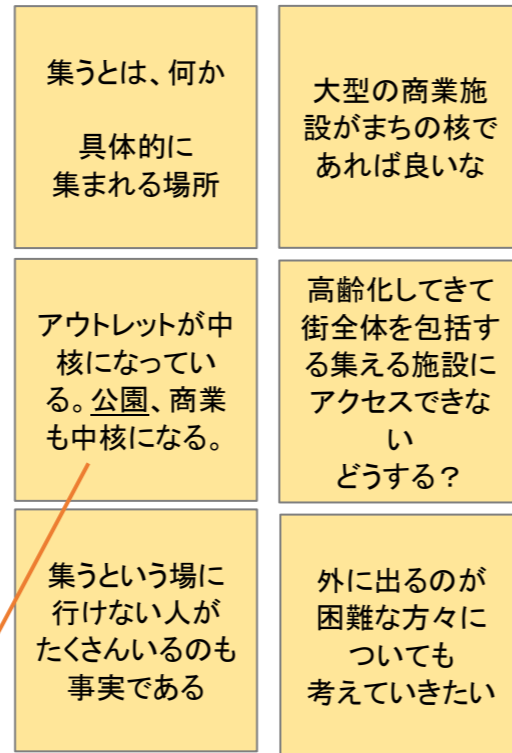


治安、安全が必須

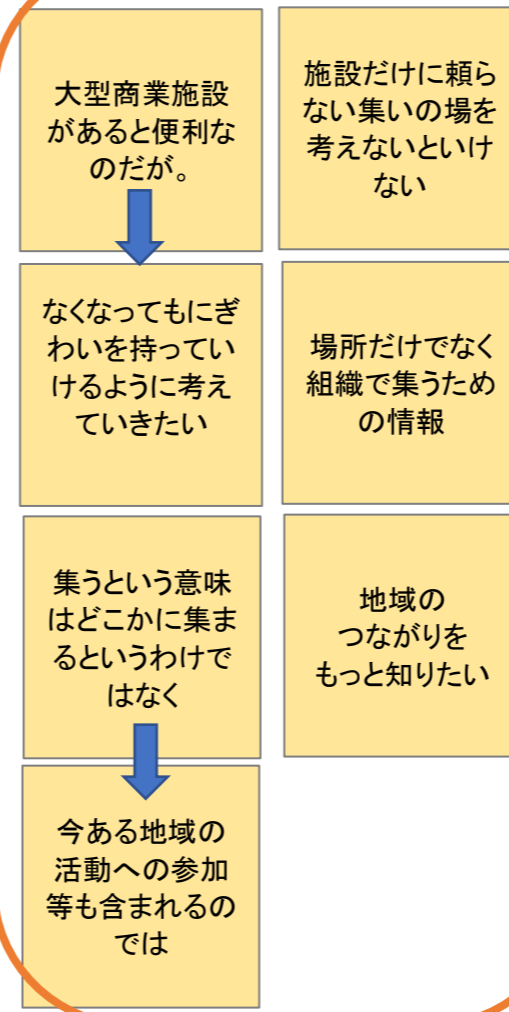
昔と今



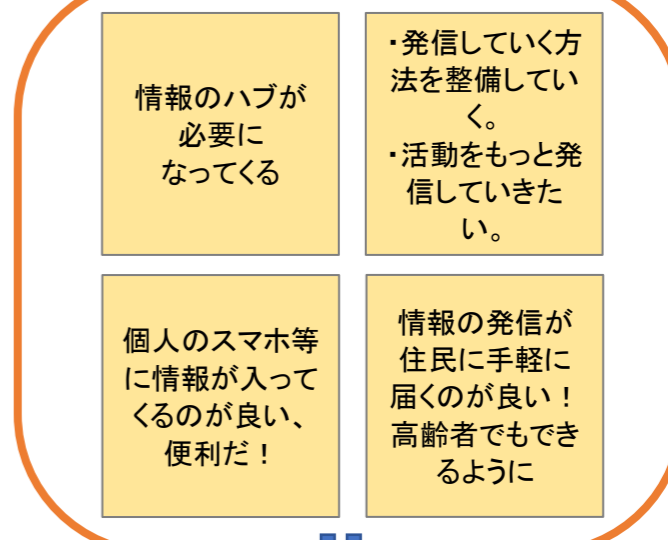
施設としての集い



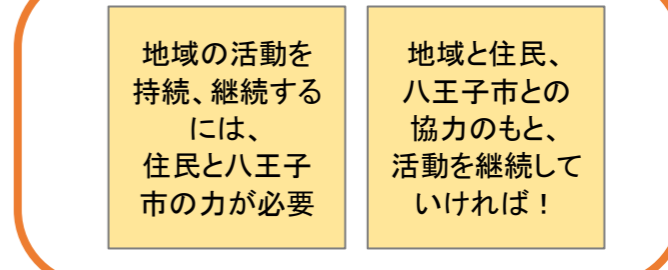
地域としての集い



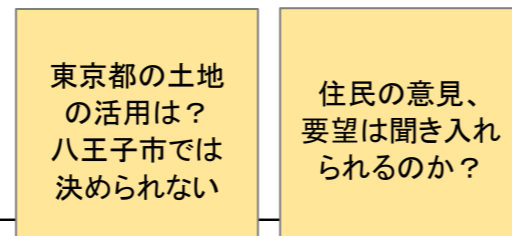
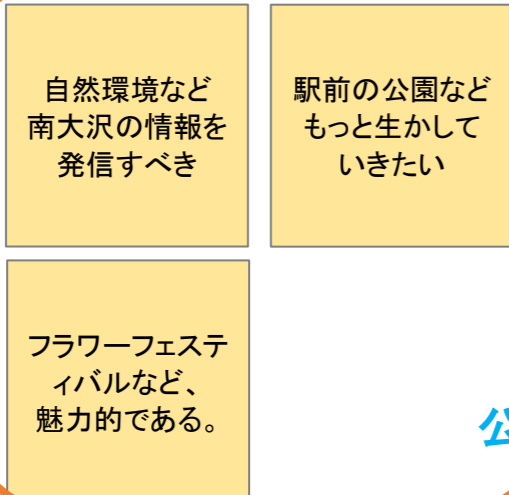
情報発信・収集



市と協働



公園



【取組の候補】

アクションプランの柱

取組の候補

体制面

都立大生が
かかわる

それぞれのプロ
はいるが、
全体をまとめる
人がいない

まとめ役
データサイエン
ティストがほしい

資金面

外からお金を
持ってこられる
仕組み

①地域ぐるみの
体制づくり

②みんながつな
がる機会・
場づくり

③地域の魅力に
なる人材の
発掘・育成

④地域の魅力に
なる資源の
活用

①地域をつなぐ
イベントの実
施

小学校の問題

先生が少ない

資金が足りず、
できないと言わ
れたり禁止され
たりが多い。

学童卓球大会

親子で楽しめるイベント

プログラミング
教室
小学生が学ぶ
問題解決能力

親子で参加
学校外で活動

持続性のある
仕組みづくり

子のタブレット
見られるページ
が少ない
調べられない

グローバル交流
しやすい

親がクラブを
つくる

サブスクで
お金を出す

②憩いの場づくり

子どもにとって自由な環境

公園でキャッチ
ボールが
できない

スケートボードを
やる場所がない

生徒主体の文化祭

合唱祭をやる目
的がない。通例
だからやっている
だけで新しい
ことがない。

文化祭がしたい

複数校の
合同文化祭

③地域情報ポ
ルの作成

安全性、
責任者、お金の
問題が...

新しいルール
ルールをなくす
ルール

バスケがしたい
体を動かしたい

ボランティア
が必要

子どもたちの
発表の場
↓
自己肯定感

受け身ではなく
自分たちに何が
できるか

自然に触れる場

遊べる川が
欲しい

木の上で
秘密基地づくり

【取組の候補】

アクションプランの柱

①地域ぐるみの体制づくり

②みんながつながる機会・場づくり

③地域の魅力になる人材の発掘・育成

④地域の魅力になる資源の活用

ゆるくつながりたい

住民を外に出させる場づくりの仕掛け

駅前や公園などは座れるところもある。

皇居的な緑の中を走れるジョギングコース

スポーツ

南大沢は町としては歴史が浅い	外国人(留学生、在住)の増加 外国人コミュニティがある	留学生は大学周辺に居住
留学生と市の交流を充実させたい(スポーツなど)	両親とも日本語が話せない人もいる	やさしい日本語クラス

ガーデンシティ

①地域をつなぐイベントの実施

日常的にみんなが憩う場所

清水入緑地(里山整備完了)

“南大沢”を走るステータス

南大沢っていいでしょ？

まちの回遊性	南大沢ならではの風景を見る小さなイベント	共通の趣味があると声をかけやすい
コンパクトなイベントを簡単に企画、開催できる環境づくり	小規模イベント ↓ 運営しやすく継続性がある	音楽祭文化でつながる

星を見る会

キャンプ場があるとよい

バードウォッチング、里山歩き、鳥の居場所

習慣からつながりが生まれる

②憩いの場づくり

駅前公園ベンチ的なもの

マラソン大会

スポーツの活用(プール開放で多世代交流、公園、体育館)

小中学校の地域の部屋

子供会など子供が集まるところで情報交換	音楽祭文化でつながる
防災拠点として利用できるか	空き教室を住民に開放するなど活用できるとよい

健康的なまちのイメージ向上

バスケットコート

③地域情報ポータルサイトの作成

大学内で地域の情報はどこに行けば手に入る？

都立大生都心で遊ぶ。南大沢の中では大学以外知らない

地域と大学の連携不足 ↓ サークルが窓口には？

地域と大学の情報共有

大学生のSNSの使い方

学運協が地域と学生をつないでくれるとよい

コロナ禍で学生と関わる機会が減少

大学内のボランティアセンターで情報が回っていない？

気軽に話せる場、掲示板があると良い

Facebook: 使っていない LINE: 閉じられた印象

Instagram #ハッシュタグを活用 場所検索

PR不足？

地域カルテをもっと活用

デジタルサイネージ(若者もわかっていない)	魅力的なところの写真をSNSに投稿	広報	地域の歴史や魅力を観光客や町外の人にシェアできるとよい	地域カルテにすぐアクセスできると良い
-----------------------	-------------------	----	-----------------------------	--------------------

つながらなくてもいい人も認めたい

SNSの利用が不慣れな高齢者や、使い方がわからない子どももいる

リアルとヴァーチャル2つの場所

若い世代も一緒に巻き込みたい

【取組の候補】

アクションプランの柱

①地域ぐるみの体制づくり

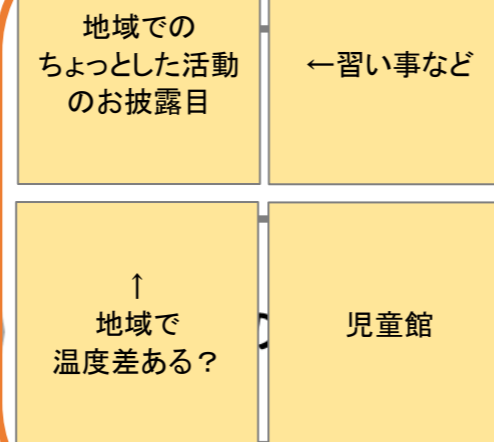
②みんながつながる機会・場づくり

③地域の魅力になる人材の発掘・育成

④地域の魅力になる資源の活用

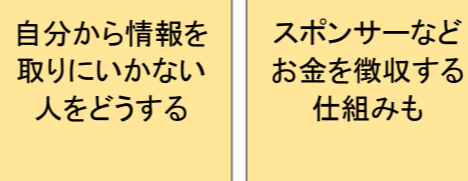
取組の候補

①地域をつなぐイベントの実

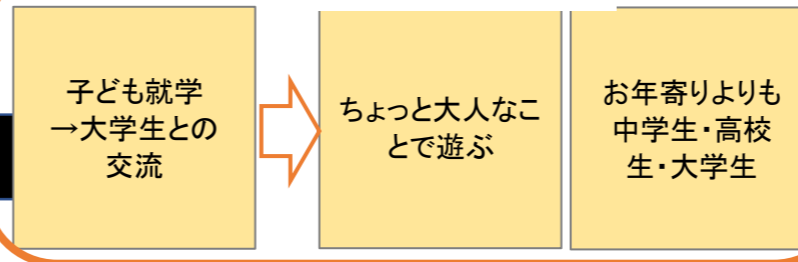


地域の活動の場

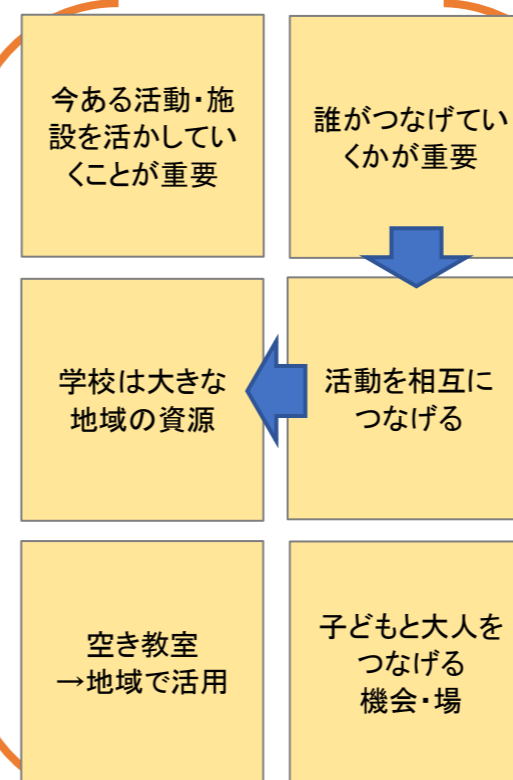
③地域情報ポータルサイトの作成



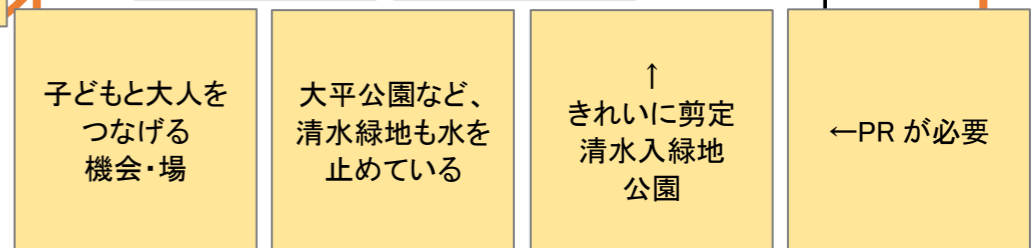
子どもの遊び



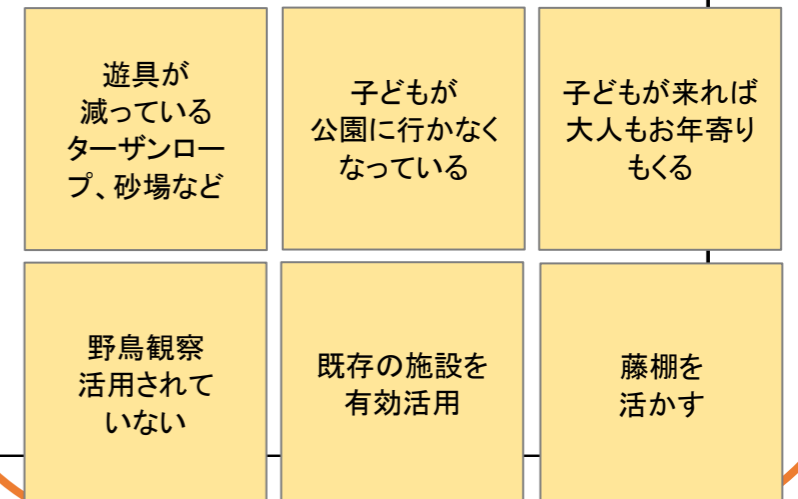
学校を活かす



情報発信



公園緑地を活かす



子どもが危険なことを学べる都市基盤を活かす

